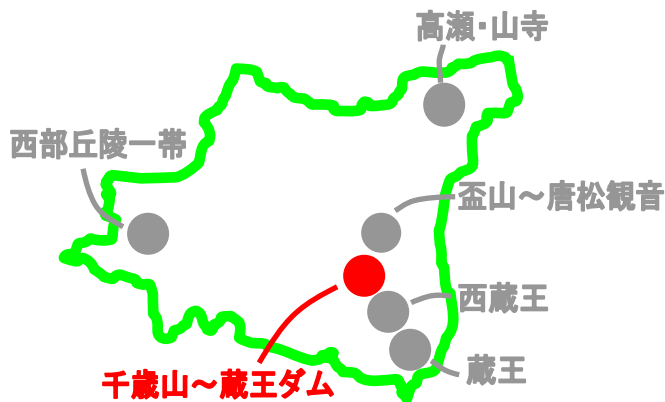


千歳山～蔵王ダム(夏～秋)



やまがた自然散策ガイドマップ



山形市環境部環境課

〒990-8540
山形市旅籠町二丁目3番25号
TEL: 023-641-1212 FAX: 023-624-9928

千歳山～蔵王ダムで見られる動植物



＜ニコウキスゲ＞

ニコウキスゲといえば、大概の人は高山に咲いている植物と思うでしょうが、置賜盆地から村山盆地にかけての山麓地域にベルト状に自生しています。入ったルートが違うようです。(花期6月～7月)



＜ウワミズザクラ＞

他の桜は夏の初めに実を熟させますが、ウワミズザクラは秋になってから熟します。人間が食べても美味しいもので、小鳥の他にも、果物を好んで食べるハクビシンやテンなどの哺乳類も食べています。(花期5月果期8月～10月)



＜マツブサ＞

ブドウの様な房を付け、松の香りのする実を付けることからマツブサと呼ばれています。花は一つなのに、実は房状に付く変わった特徴があります。蔓植物で、ヤマブドウのように太い蔓になります。

(果期9月～11月)

千歳山～蔵王ダムで見られる動植物



＜オオムラサキ＞

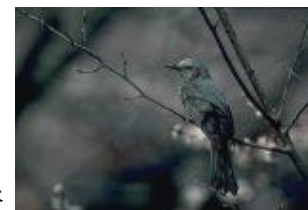
7月上旬頃より姿を現します。♂は紫色ですが♀は茶色です。♂は晴れた日の午後3時頃に山頂に来てテリトリーを張りますので、容易に見ることができます。♂も♀も大好物の樹液に集まります。

(出現時期7月上旬～8月下旬)



＜オオバジャノヒゲ＞

ユリ科の多年草で、ジャノヒゲに似ていますが、葉の幅が広く黒い実を付けるので区別が付きまます。山形県内では、庄内地方の遊佐町や飛鳥に自生している植物ですが、千歳山にも自生しています。(果期10月～4月)



＜ヒヨドリ＞

全体が暗い青灰色で、平地から低山の林に生息し、昆虫や木の実などいろいろな物を食べます。ピーッ ピーッ ピーヨ ピーヨと大きな声で鳴き、波形を描いて飛びます。(留鳥)

谷折り

山折